学校番号	１０１２

令和８年度　美術科

教科	美術	科目	素描	単位数	２単位	年次	３年次
講座名	素描特別講座						
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

時間を設定し、時間内で作品を必ず仕上げ提出するようにしてください。
実力に応じてモチーフを増やしたり、様々な素材を描きわけたりします。
定期的に合評を行い、どうすればよくなるかを考える場を設け、自分の作品や在り方についての理解を深めると同時に、他者の作品にも目を向け、味わい共感しましょう。

2　学習の到達目標

・モチーフを多方面から観察したり、触ったりしてモチーフの形をとらえ、描くことで観察する力、描画技術を高めることができる。
・モチーフをよく観察し、モチーフの質感や量感、空間などをとらえて描き出そうと工夫したり、描き分けたりできる。
・素描を通して、描く楽しさや表現を追求する姿勢を養い、社会や鑑賞においてのものの見方や表現に関心を持つことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 創造的な素描の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、個性を生かして表現方法を工夫している。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	素描の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	基本の形のデッサン	・ガイダンス ・基本の形のデッサン ・クロッキー ・合評	a:引いて見ることを常に実行することができたか。また、それにより自分のデッサンを客観的に見ることや、描く効果について確認できたか。 b:技法や材料、用具の特性を理解し、目的や意図に応じて、特性や効果を生かして表現できたか。プロセスを客観的に振り返ることができたか。 c:課題について理解し、意欲的に取り組めたか。次の制作に繋げる意欲と関心が高まったか。	作品 鑑賞ワークシート	作品 鑑賞ワークシート	活動の様子 振り返りシート 鑑賞ワークシート
2	進路別デッサン	・進路別デッサン ・想定デッサン ・クロッキー ・合評	a:引いて見ることを常に実行することができたか。また、それにより自分のデッサンを客観的に見ることや、描く効果について確認できたか。 b:技法や材料、用具の特性を理解し、目的や意図に応じて、特性や効果を生かして表現できたか。プロセスを客観的に振り返ることができたか。 c:課題について理解し、意欲的に取り組めたか。次の制作に繋げる意欲と関心が高まったか。	作品 鑑賞ワークシート	作品 鑑賞ワークシート	活動の様子 振り返りシート 鑑賞ワークシート
3	進路別デッサン	・進路別デッサン ・想定デッサン ・クロッキー ・合評	a:引いて見ることを常に実行することができたか。また、それにより自分のデッサンを客観的に見ることや、描く効果について確認できたか。 b:技法や材料、用具の特性を理解し、目的や意図に応じて、特性や効果を生かして表現できたか。プロセスを客観的に振り返ることができたか。 c:課題について理解し、意欲的に取り組めたか。次の制作に繋げる意欲と関心が高まったか。	作品 鑑賞ワークシート	作品 鑑賞ワークシート	活動の様子 振り返りシート 鑑賞ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度